

プログラム

3月8日(金)

11:30～ 受付

12:00～12:30 理事会

12:30～13:00 総会

13:10～13:30 大会長あいさつ, 趣旨説明 兵庫教育大学大学院教授 西岡伸紀

13:30～14:15 講演 日本政府による「学校安全の推進に関する計画」—中央教育審議会における審議からみたその意義と目標について—

日本子ども家庭総合研究所所長 衛藤隆
座長 兵庫教育大学大学院教授 鬼頭英明

14:30～17:52 一般口演 (発表8分, 質疑応答5分)

座長 京都府健康福祉部医療専門監 横田昇平

1. セーフコミュニティにおける「科学的根拠」の法制度的アプローチ—厚木市セーフコミュニティ推進条例の制定と今後の課題
石附弘 (厚木市および豊島区セーフコミュニティ専門委員, SP学会理事)
2. わが国のセーフコミュニティ活動における対策設定プロセスの現状と課題
富尾淳 (東京大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野)
3. 少年犯罪発生機序と犯罪防止の視点に関する一考察
中藪伸二 (びわこ成蹊スポーツ大学)
4. 青少年野外教育施設における危機管理マニュアルについて
木宮敬信 (常葉学園大学)

休憩 10分

座長 東京大学環境安全センター准教授 刈間理介

5. 学校管理下における事故防止のための事例の活用—養護教諭対象の実態調査より—
松本容史子 (兵庫教育大学大学院)
 6. 養護教諭に必要な看護技術の検討—熟練養護教諭へのヒアリングに基づく看護技術の分類—
湯浅美香 (梅花女子大学看護学部)
 7. 幼稚園・保育園の危機管理の実態
範衍麗 (大阪女子短期大学)
- 座長 びわこ成蹊スポーツ大学教授 中藪伸二
8. 中学生・高校生のDVについての知識の実態
須賀朋子 (筑波大学大学院)
 9. 中学校における保健学習「二次災害によって生じる傷害」の実施上の工夫について
永井大樹 (東京大学大学院教育学研究科)
 10. 小学校における心肺蘇生教育について
阿野千里 (帝塚山学院小学校)

休憩 10分

座長 京都府立医科大学教授 木村みさか

11. 東日本大震災を活かすセーフティプロモーション活動

稲坂恵 (NPO「セーフティキッズいずみ」)

12. 地域在住高齢者の転倒リスクに関する要因～性別分析～

榎本妙子 (京都府立医科大学)

13. 自立高齢者における足部形態と転倒リスクとしての体力

櫻井寿美 (京都府立医科大学)

18:30～20:30 懇親会 「KOO」(学会会場ビル 18F)

3月9日(土)

9:00～ 受付

10:00～11:30 特別講演

「聞き書きマップ」による市民主導のセーフティプロモーションの可能性

科学警察研究所犯罪行動科学部長 原田豊

座長 立命館大学健康科学部准教授 塩澤成弘

13:00～16:00 シンポジウム「科学的根拠と実践のコラボレーション」

防災教育の可能性～阪神淡路大震災以降の震災に対する経験や知見の活用、次世代への継承～

兵庫県立舞子高校環境防災科長 諏訪清二

International Safe School の理念と実践

大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター長 藤田大輔

科学的根拠に基づくプログラムとは？— 子どもの事故予防を例として

大妻女子大学教授 反町吉秀

途上国での傷害対策

筑波大学大学院教授 市川政雄

獨協医科大学教授 武藤孝司

指定討論者

座長 兵庫教育大学大学院教授 西岡伸紀